

5S活動の取り組み

当社では、職場環境を整えるための5つの要素「5S活動」を推進しています。

「整理 (Seiri)」「整頓 (Seiton)」「清掃 (Seisou)」「清潔 (Seiketsu)」「しつけ (Shitsuke)」のこと。

◇整理

職場に必要なものと不要なものを判断し、不要なものは処分したり、あるべき場所に片付けたりします。必要なものだけが常にある職場なら、5Sのほかの要素である整頓や清掃もしやすくなるはずです。

◇整頓

職場にあるものの所定位置を決め、すべてのものが常に所定位置に置かれるように徹底します。ものを配置する位置は、業務の流れや使用頻度などに応じて、使いやすい場所を選ぶことが大切です。整頓された職場では、必要なものを探すために手間取ったり時間を無駄にしたりすることがなくなります。

◇清掃

職場を常に清掃してきれいにします。清掃を行うには前段階として整理整頓がされている必要があるため、清掃が習慣化された職場は整理整頓も習慣化されることになります。清掃を行う際、合わせて職場設備の不具合や異常などがいないかの点検も行うようにしましょう。

◇清潔

5S活動における「清潔」とは、職場の整理・整頓・清掃が正しく行われ、常にきれいな状態が保たれていることを言います。整理・整頓・清掃の取り組みに対するチェックおよび見直しの取り組みが、清潔のための取り組みにあたります。

◇しつけ

職場環境の整備は、その職場で働くすべての人が意識するようにならなければ難しいです。しつけとは、職場を常にきれいに使うよう、働く人に習慣づけるための教育や指導、仕組み作りのことを言います。